

受付終了

第331回スキルアップ研修会（対面開催）

# 会社を良くする、社員を救う内部監査とは？

内部監査部長と監査役としての経験から得た知識を踏まえて

今後の監査実務を考える研修会

東京開催版

この研修会では、内部監査部長から監査役を歴任した講師の実体験から得られた知識等を解説することにより受講者のみなさまの今後の監査実務レベルアップのヒントを提供します。

※本研修会のオンライン開催の予定はございません。

※同研修会の大阪開催版（第339回スキルアップ研修会：10月29日開催）と同内容です。

満席につき受付終了となりました。

たくさんのお申込みありがとうございました。

追加開催が決定いたしました。

詳細は決まり次第協会HPでお知らせいたします。

<https://www.iiajapan.com/leg/training/kenshu.html>

# 研修内容

14:00 ↓ 14:45	<b>第1部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・監査部監査の目的（内部監査は組織の定期健康診断）</li> <li>・監査部監査の概要</li> <li>・監査部監査のフロー</li> <li>・監査部監査の重点ポイント</li> <li>・被監査先に寄り添う監査部監査とは？</li> </ul>
14:55 ↓ 15:40	<b>第2部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・監査役監査の目的</li> <li>・監査部監査と監査役監査の違い</li> <li>・監査役監査の概要</li> <li>・監査役監査の重点ポイント</li> <li>・監査役は会社を正しい方向に導く道案内人</li> </ul>
16:00 ↓ 17:00	<b>第3部</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・監査部と監査役の連携</li> <li>・監査はいまや会社の中核機能</li> <li>・監査部が追求するリスクと監査役が追求するリスクの違い</li> <li>・社員のための監査とは？</li> <li>・監査役は社員にとって最後の守護神</li> </ul>



みなたに

**南谷 忠義**

氏

日鉄物産株式会社 監査役

内部監査士／中小企業診断士

講師

## 講師よりメッセージ

私も来年で定年を迎える年齢になりますが、私が監査部長として6年間、監査役として7年間、合計13年間での経験から得た監査における知識と手法を参加者の皆さんへなるべく多く伝えたいと思います。コンプライアンスが声高に呼ばれる時代になってもなぜか社内での不正とハラスメントは無くなりません。なぜでしょうか？

一旦、不正が起これば実質的に被害を被るのはいつも弱い立場の社員です。特に監査役は社員を守る立場にあります。人生の大半を過ごす会社をよくするための監査役や監査部員に託された使命とは？これについて深く語り尽くしたいと思います。

### 【CPE単位】

「3.6CPE単位」が付与されます。⇒“CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、CPEを報告される方は、開催後日に配信される「確認メール」を受講証明として3年間保存をお願いします。

なお、「確認メール」の紛失に関しては一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

また、同じ内容の研修会を複数回受講された場合も、CPE活動単位としてカウントできるのは、1度のみとなります。

# 当日の会場でのご注意

当日は円滑な運営のため下記の点にご協力ください。  
お申込みいただいた時点で、ご了承いただいたものといたします。

- テキストは参加証と引換えにお渡しいたしますので、当日は必ず参加証をお持ちください。
- 研修内容・講師が、やむを得ず変更になる場合は、あしからずご容赦ください。
- 講義の進行の都合上、タイムスケジュールが変更になる場合や、講義時間が延長される場合があります。
- 会場内での録画・録音はご遠慮ください。
  
- 会場での対面形式でご参加される方のマスクのご着用につきましては個人の主体的な選択を尊重し、個人のご判断にお任せいたします。
  
- スマートフォン等音の出る電子機器の電源はお切りいただくか、マナーモードに設定をお願いします。なお、会場内の通話はご遠慮ください。
- キータッチ音が他の受講者の方の迷惑になりますので、講義中のパソコンの使用はご遠慮ください。
- 体調がすぐれない場合はすぐに事務局までお申し出ください。
  
- ご参加いただいた方には後日「修了証メール」を配信いたします。  
CPE申告される方は「修了証メール」を受講証明として最低3年間保存をお願いします。  
「修了証メール」開催日から1週間以内はに配信予定です。  
未着の際は [online-kenshu@iiajapan.com](mailto:online-kenshu@iiajapan.com) までメールでご連絡ください。